

化学療法指示書

登録番号 53

CDDP + CPT-11 4週毎 4～6コース

ID:				
氏名			指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積
				m ²

・非小細胞肺癌

CDDP (cisplatin、シスプラチン) 80mg/m²= ()mg/body day1

CPT-11 (irinotecan hydrochloride、イリノテカン塩酸塩) 60mg/m²= ()mg/body day1,8,15

※内服薬

Day1: アプレピタント(125mg) 1cap ルート確保時に

Day2, 3: アプレピタント(80mg) 1cap 朝食後

Day2～4: デカドロン4mg 2錠 朝食後

コース目 月 日 (day 1)

生理食塩液100mL ルート確保・フラッシュ用

パロノセトロン注(0.75mg)	1 袋
デキサート (6.6mg)	1 V
デキサート (1.65mg)	2 A

15分

ルートキープ時に

アプレピタント(125mg)

1 cap内服

KN3号500mL	
硫酸マグネシウム補正液	8 mL

90分

KN3号500mL

90分

生理食塩液 250mL	
イリノテカン	()mg

60分

マンニトールS300mL

30分

フロセミド(20mg)	
-------------	--

1 A

(マンニトールS終了後、i.v.)

生理食塩液 500mL	
シスプラチン	()mg
(全量500mLとする)	

120分

生理食塩液 500 mL


90分

KN3号500mL


90分

生理食塩液100mL ルート確保・フラッシュ用

パロノセトロン注(0.75mg)	1 袋
デキサート (6.6mg)	1 A
デキサート (1.65mg)	2 A



生理食塩液 250mL	
イリノテカン ()mg	



◆ 嘔気時:(開始後28日目)まで 適宜下記を投与

- 1) グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋+エリーテン(10 mg) 1A 点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
- 2) 生食100 mL+デキサート(6.6mg) 1A+エリーテン(10 mg)1A 点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆ 下痢時:(開始後28日目)まで 適宜下記を投与

- 1) ロペミン 3錠 分3 朝昼夕
- 2) リン酸コデイン100倍散 3g 分3 朝昼夕
- 3) タンナルビン 3g 分3 朝昼夕

◆ 投与開始基準

1 コース目 Day1	Day8, 15	2 コース目以降の day1
PS:0-1	PS:0-1	PS:0-1
WBC \geq 4000 / μ L	WBC \geq 3000 / μ L	WBC \geq 3000 / μ L
好中球 \geq 2000 / μ L	好中球 \geq 1500 / μ L	好中球 \geq 1500 / μ L
Hb \geq 95 g/dl		
Plt \geq 100000 / μ L	Plt \geq 75000 / μ L	Plt \geq 100000 / μ L
AST \leq 95	AST \leq 95	AST \leq 95
ALT \leq 110	ALT \leq 110	ALT \leq 110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない
開始 24 時間以内の下痢がない	開始 24 時間以内の下痢がない	開始 24 時間以内の下痢がない
血清クレアチニンが正常値以下		血清クレアチニンが正常値以下
肺毒性 CTC グレード1以下	肺毒性 CTC グレード1以下	肺毒性 CTC グレード1以下

◆ 化学療法 of 休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数、及び好中球数の最低値	CDDP	CPT-11
WBC $<$ 1000 / μ L	変更なし	50mg/m ² へ減量
Plt $<$ 20000 / μ L	変更なし	50mg/m ² へ減量
好中球数 $<$ 1000 / μ L+38℃以上の発熱	変更なし	50mg/m ² へ減量
血清クレアチニンが正常値の1.5倍以上 (2.1mg/dl 以上)	60mg/dl へ減量	変更なし